

一般質問

ここが聞きたい

町政を問う



渡辺 功 議員

精神障害者医療費を無料に

10月診療分から実施予定

問

精神障害者の保健福祉施策は、他の障害（身体、知的）と大きな格差がある。特に現在阿久比町に住む精神障害者の一般医療費は、3割負担であり、過酷と言わざるを得ない。

われわれ議員は、12月議会で、精神障害者家族会からの請願書を全員一致で採択した。この議決は重く、無料化への早期実現が必要。

①町内の精神障害者の状況ならびに行政等との関わりや連携は。

②愛知県内の精神障害者医療費助成の現状は、また知多5市5町の状況や動向は。

③昨年3月議会において、一般医療費を無料化した場合、約30000万円必要との答弁であつたが、その根拠は。

④施設整備の現状と利用状況について。

また障害者が一人きりとなつた場合の対応は。

⑤本町での医療費無料化の実現は。

⑥54市町村中、通院助成が27市町村、入院助成が31市町村である。

⑦手帳所持者のみではなく、受給者すべてを対象として算出した。

⑧町内には、障害者自立支援法に基づく入所施設が民間事業所により5ヶ所開設されているが、現在のところ精神に障害のある方の利用はない。これまでも健康や将来に不安を抱える家族等から相談があるが、ホームヘルパー・ケアホーム、グループホームの利用の他、財産管理については成年後見センターの紹介をしている。

⑨精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者に対し入・通院の全疾病医療費助成を、10月診療分から実施を予定する。

答

①2月1日現在201人である。地域活動支援センターに精神保健福祉士を配置し、精神に障害のある方や家族の全般的な相談をしている。阿久比町精神障害者家族会へ活動費の補助をしている。

②24市町村中、通院助成が27市町村、入院助成が31市町村である。

③手帳所持者のみではなく、受給者すべてを対象として算出した。

④町内には、障害者自立支援法に基づく入所施設が民間事業所により5ヶ所開設されているが、現在のところ精神に障害のある方の利用はない。これまでも健康や将来に不安を抱える家族等から相談があるが、ホームヘルパー・ケアホーム、グループホームの利用の他、財産管理については成年後見センターの紹介をしている。

⑤精神障害者保健福祉手帳1・2級所持者に対し入・通院の全疾病医療費助成を、10月診療分から実施を予定する。

問

厚生労働省の推計では、平成24年度の40歳～64歳の第2号被保険者の介護保険料が、平均で月額4697円と過去最高。

①24年度からの阿久比町の介護保険料は。

②保険料は、今後3年間の給付見込み等から算出されるが、介護を必要とする人数や人口の伸び等をどう予測したか。

③今回介護内容や制度面で見直されたものはあるのか。また策定委員会では、どのような意見や要望が出されたのか。

④保険料の軽減など、低額に抑える措置は。

⑤町内の介護施設とその利用状況について。

⑥近隣市町の新保険料は。

⑦月額4400円を予定する。

⑧26年4月で、介護認定者は790人、人口は2万7922人、高齢者は6706人を見込んでいる。

⑨第三段階の細分化、介護給付費準備基金取崩、県財政安定化基金取崩などである。

⑩一期一会莊は定員80名、メディコ阿久比は定員21名で、いずれも満床である。

新介護保険料と施設状況



市町名	保険料(円)
半田市	4,980
知多北部広域連合	4,934
常滑市	4,800
武豊町	4,780
美浜町	4,500
南知多町	4,400
阿久比町	4,400

24.2.28現在